

工学部の入学者選抜方法等について

・定員について

令和3年4月より工学部は改組により工学部工学科の1学科となり、一般選抜前期日程の工学科募集人員を240名、一般選抜後期日程の工学科募集人員を90名とします。また、以下のように6プログラムで目安定員を設けます。

学 科	プログラム (1年次：系)	入学 定員	基準 ※	一般選抜				総合型選抜		私費 外国人 留学生 入試			
				前期日程		後期日程		募集人員					
				募集 人員	目安 定員	募集 人員	目安 定員						
工 学 科	応用物質化学プログラム (1年次：応用物質化学系)	370	65	240	90	42	17	40	6	若干名			
	土木環境工学プログラム (1年次：土木環境工学系)		57								38	12	7
	応用物理学プログラム (1年次：応用物理学系)		58								38	15	5
	電気電子工学プログラム (1年次：電気電子工学系)		60								40	15	5
	機械知能工学プログラム (1年次：機械知能工学系)		62								41	13	8
	情報通信工学プログラム (1年次：情報通信工学系)		68								41	18	9

※ 前期日程の目安定員、後期日程の目安定員及び総合型選抜の募集人員の合計

・出願について

一般選抜では、出願時に6プログラム（応用物質化学・土木環境工学・応用物理学・電気電子工学・機械知能工学・情報通信工学）に対して、第1志望から順に最大第6志望まで選んで出願することができます。

・選考方法について

全受験者を大学入学共通テストと個別学力検査の総合得点順に並べ、得点上位者から受験者の志望に応じて順次、合格者を決定します。

・プログラム配属について

一般選抜、総合型選抜、私費外国人留学生入試における合格者、追加合格者は、入学時に合格したプログラムへ仮配属（系に配属）されます。

※入学時に、各プログラムとリンクする合格した「系」に配属（いわゆる仮配属）します。1年次は、希望する分野やその関連分野、異分野の学問体系や研究内容、就職先等について横断的に概観し、自分の本当にやりたいことの意識付けとキャリアデザインの初設計の期間に充てています。

1年次の授業で各プログラムについて理解を深め、2年次から各プログラムへ本配属されます。基本的には同じ系からプログラムへ本配属されますが、一般選抜、私費外国人留学生入試での合格者、追加合格者は1年次系内で成績が上位25%かつ受入定員内であれば、2年進級前に、異なるプログラムを希望することも可能です。

※希望者数が受入定員（プログラムの基準の10%程度）を超過した場合には、1年次の成績順に、受入定員まで配属することとしています。

[本件に関するお問い合わせ先]

宮崎大学工学部教務・学生支援係

TEL 0985-58-2874